平成 24 年 12 月 18 日

各　位

本社所在地　東京都中央区日本橋大伝馬町７番３号
会　社　名　ヒューリック株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　西浦　三郎
（コード番号 3003　東証１部）
問い合せ先　執行役員　広報・IR 部長　伊藤　伸
電 話 番 号　０３-５６２３-８１０２

業績見通しの修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 12 月 18 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、本年 7 月 27 日に「平成 24 年 12 月期 第 2 四半期決算短信」で開示した平成 24 年 12 月期（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）の業績予想を修正するとともに、1 株当たり配当予想についても修正を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

記

１. 平成24年12月期の連結業績予想の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

（単位:百万円、%）

	営業収益 （売上高）	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 （円 銭）
前回発表予想（A）	80,000	21,500	18,000	9,500	18.56
今回修正予想（B）	92,000	22,000	19,000	10,500	20.39
増減額（B-A）	12,000	500	1,000	1,000	1.83
増減率（%）	15.0	2.3	5.5	10.5	9.8
（ご参考:旧ヒューリック） 前年実績(平成23年12月期)	74,738	19,841	16,896	9,336	54.65 [18.21]

（注1）平成 24 年 7 月 1 日付の合併が企業結合会計上の「逆取得」に該当し、当社が被取得企業、旧ヒューリックが取得企業となるため、上記の前年実績については、旧ヒューリック株式会社の数値を記載しております。また、経営統合に伴い、旧ヒューリック株 1 株に対し旧昭栄株 3 株を割り当てる株式交換による合併を行っております。

（注2）[ ]内は、（注 1）に記載の経営統合に伴う株式交換比率を考慮し、3 を除した数値を比較考慮のためご参考値として記載しております。（小数点第 3 位を切り捨て）

（注3）前回発表予想の 1 株当たり当期純利益について、平成 24 年 2 月 2 日に公表いたしました「通期業績予想及び期末配当予想に関するお知らせ」並びに平成 24 年 12 月期の四半期決算短信では 33.08 円と記載しておりましたが、今般、企業結合会計上の「逆取得」に伴う本指標の算出方法が確定し

たため、本開示において当該確定した算出方法に基づき本指標を算定しております。

（注4）今回修正予想の1株当たり当期純利益は、平成24年11月27日決議に基づく公募増資ならびに売出しによる最大60百万株の発行済株式総数の増加を織り込んでおります。

[修正の理由]

営業収益につきましては、別途本日付で開示しております販売用不動産（秋葉原ビル・大井町再開発ビル1号棟・表参道ゲイツビル）の売却による売上計137億円の計上等を主因として前回予想を上回るものとなる見込みです。営業利益・経常利益につきましては、更に持分法利益の増加などが寄与していることから、見通しを上方修正しております。また当期純利益につきましては、これらに加えて直近の状況を踏まえ、見通しを同じく上方に修正いたしました。

尚、上記の予想は、本日時点の予測数値を記載しており、実際の業績の確定に際しては来年2月に予定しております決算確定時点まで数値が変動する可能性があります。

２.平成24年12月期の配当予想の修正

（単位：円 銭）

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		2.00	―
今回修正予想		2.50	―
当期実績（旧ヒューリック）	6.00 [2.00]		
（ご参考:旧ヒューリック） 前年実績（平成23年12月期）	5.00 [1.66]	6.00 [2.00]	11.00 [3.66]

（注1）平成24年7月1日付の合併が企業結合会計上の「逆取得」に該当し、当社が被取得企業、旧ヒューリックが取得企業となるため、平成24年12月期第2四半期末の配当については旧ヒューリック株式会社における配当実績を記載しており、平成24年12月期の通期の合計は記載しておりません。また、経営統合に伴い、旧ヒューリック株1株に対し旧昭栄株3株を割り当てる株式交換による合併を行っております。

（注2）[ ]内は、（注1）に記載の経営統合に伴う株式交換比率を考慮し、3を除した数値を比較考慮のためご参考値として記載しております。（小数点第3位を切り捨て）

[修正の理由]

当社は、株主への適切な利益還元を経営課題と位置付け、安定した配当の継続を基本方針としつつ、業績動向を踏まえた配当を行なうことについても重視をしております。

こうした観点を踏まえ、上記のとおり当期純利益の増額が見込まれることから、当期の期末配当予想を普通配当として当初予想から0.5円増額の2.5円とさせていただく予定であります。

以　上